

# みんなで子育て

西濃県務所 振興防災課 振興防災係 家庭教育担当：酒井 俊巨  
電話：0584-73-1111 <内線212>



## 西濃「在宅取組」キャンペーン



# 「子どもと一緒に何しよう?!」



親子が一緒に過ごす時間が多くなることをよい機会ととらえ、  
親子の絆づくり・ルールづくりに取り組もう。 家庭での取組を共有しよう。

## 神戸町立下宮小学校 家庭教育学級 交通安全チャレンジ週間

「在宅取組型」

令和2年7月27日(月)から7月31日(金)まで

下宮小は、3名の安全サポーターと、約30名の安全ボランティアの方々が登下校の見守りをされています。今年度は、6月にPTA本部との話し合いがあり、子どもたちの安全な登下校について考えを出し合いました。そして、交通安全教室がコロナの影響で中止されたこともあり、新たに「交通安全チャレンジ週間」が家庭教育学級として企画されました。

### 「一歩前進」

- ・ 全校対象の案内文には、HP「おうちで家庭教育」のプレゼン「どう伝えるか」のQRコードを貼り付けていただき、保護者が約束を決める際の参考としました。
- ・ 案内文には、安全サポーター・安全ボランティアの方へのメッセージの欄があります。
- ・ メッセージは、母親委員会でもとめ、子どもたちを通して、サポーター・ボランティアの方へ渡されました。

時間があればできるということではないので、毎日毎日子どもたちのために、ボランティアで見守ってくださっているサポーターの皆さんには、本当に感謝しております。

家庭教育学級生様 令和2年7月20日

下宮小学校PTA会長  
母親委員長

### 第1回家庭教育学級「交通安全チャレンジ週間」のお願い

日増しに夏らしくなるこの頃、皆様にはお健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。また、日頃はPTA活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。  
さて、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で全校での交通安全教室が中止となりました。そこで、第1回家庭教育学級では「交通安全チャレンジ週間」を行います。  
この取り組みが、改めてお子様と一緒に交通安全や安心・安全な登下校を支えてくださっている方々について考える機会になればと思います。そして、約束を決めたりそれに向かって親子で取り組んだりすることで、安全に登下校ができるようにするとともに、親子の絆を深めることを目的としています。  
下記のように取り組みますので、ご協力の程、よろしくお願ひします。

### 記

- 1 取り組み期間 7月27日(月)～7月31日(金)
- 2 取り組み方法
  - ① (任意) 右のQRコードの「お家で家庭教育」を見る。(スライド12枚 3分ほどです)
  - ② 普段の登下校の様子や交通安全についての様子を聞く。
  - ③ 安全な登下校を支えてくださっている人について話し合う。  
・誰が、いつ、どんなことをしてくださっているか。  
・感謝の気持ちを表すには、どうしたらよいか考える。  
(例：挨拶をする 自分でもルールを守るように気をつける など)
  - ④ 親子で話し合っ「わが家の約束(安全宣言)」を決める。メッセージを書く。  
約束の例：☆一列に並んで歩きます。☆前後の間隔をあけて歩きます。☆しゃべらないで登下校します。
  - ⑤ 取り組みカードに記録する。
- 3 提出 8月3日(月) までに、担任の先生に提出してください  
(安全サポーター・ボランティアの方へメッセージと実践カードの2枚)
- 4 その他 各ご家庭のチャレンジ実施内容を、後日まとめて紹介したいと思います。



### 安全サポーター・ボランティアの方へメッセージ

(お子様・保護者様どちらかに書いていただいてもかまいません)

### 安全サポーター・ボランティアの皆様

初めまして、ご挨拶のこととお喜び申し上げます。日ごろは、下宮小学校PTA並びに生徒会へのご理解とご協力にありがとうございます。さて先日、家庭教育学級で「交通安全チャレンジ週間」を実施しました。その際に皆様へのメッセージを預かっておりますので、いくつか紹介させていただきます。

**安全サポーター・ボランティアの方へメッセージ**  
(お子様・保護者様どちらかに書いていただいてもかまいません)  
時間があるときには、出来ることはないのですが、毎日毎日子供達の為にボランティア活動がなっているサポーターの皆さんには本当に感謝しております。子供達にも伝える機会に出来ました。

**安全サポーター・ボランティアの方へメッセージ**  
(お子様・保護者様どちらかに書いていただいてもかまいません)  
いつも子供達を安全に学校へ送り迎えありがとうございます。私がたまたまボランティアさんになってくれてくれて私達は安心して送り出す事ができます。

**安全サポーター・ボランティアの方へメッセージ**  
(お子様・保護者様どちらかに書いていただいてもかまいません)  
子供達のために、安全に学校まで送って見守っていただきありがとうございます。お体に気をつけて、くれぐれもお過ごしください。

**安全サポーター・ボランティアの方へメッセージ**  
(お子様・保護者様どちらかに書いていただいてもかまいません)  
いつも、私たちの安全のために見守ってくださりありがとうございます。サポーターさんたちに任せきりでなく、自分でもルールの確認をしていきたいです。

**安全サポーター・ボランティアの方へメッセージ**  
(お子様・保護者様どちらかに書いていただいてもかまいません)  
こけたときまたすけてくれてありがとうございます。

**安全サポーター・ボランティアの方へメッセージ**  
(お子様・保護者様どちらかに書いていただいてもかまいません)  
いつも声が合い申版た今見守り安全に登下校をできるようにしてくださってありがとうございます。

**安全サポーター・ボランティアの方へメッセージ**  
(お子様・保護者様どちらかに書いていただいてもかまいません)  
雨の日も、暑い日も、あつい日も、登校を見守ってくれてありがとうございます。

**安全サポーター・ボランティアの方へメッセージ**  
(お子様・保護者様どちらかに書いていただいてもかまいません)  
いつもみんなにどうやってできるよりにそばにいてくれてありがとうございます。

いつも、私たちの安全のために見守ってくださりありがとうございます。サポーターさんに任せきりでなく、自分でもルールの確認をしていきたいです。

# わが家の約束として、安全宣言を決めて、1週間取り組みました！

「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カード

「家庭教育を实践する日」は 毎月第3日曜日と「8」のつく日です。

わが家の約束(安全宣言)  
元気にあいさつをします。  
一列に並んで歩きます。

わが家の約束を決めましょう。

月/日	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31
曜日	月	火	水	木	金
振り返り	一列に並んで歩きました。	◎	◎	◎	あいさつをがんばりたいです。

○家族でメッセージを交換しましょう。

子どもから 家族へのメッセージ  
大きな声であいさつするのはすこしはすかしいけどがんばりました。

保護者から 子どもへのメッセージ  
いつも元気に「いってきます」と登校してくれてうれしいです。これからもルールを守って安全に登校してください。

☆ 学校での出来事も、家族に話してみよう。

記入例

「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カード

「家庭教育を实践する日」は 毎月第3日曜日と「8」のつく日です。

わが家の約束を決めましょう。

例) せんからのはみおきずにあるいたよ。おはようございます。いさつをきりたよ。

「おはようございます。いさつをきりたよ。」のおはようございますをきりたよ。

月/日	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31
曜日	月	火	水	木	金
振り返り	大きな声であいさつをしたよ。「おはよう」と言われてうれしかった。	◎ ○ △ など、説明もいいます。	せんからはみおきずにあるいたよ。	ボランティアのおじさんとおはなしたよ。	これからあいつつがはります。

○家族でメッセージを交換しましょう。

子どもから 家族へのメッセージ  
よくよくまもって、せんからはみおきずにあるいたよ。大きな声であいさつしたら、きりたよ。

保護者から 子どもへのメッセージ  
外から元気を「おはよう」が聞こえ、おかあさんうれしかったよ。これから安全に熟をつけてね。

☆ 学校での出来事も、家族に話してみよう。

- 「一歩前進」
- 「おうちで家庭教育」HP の実践カードをダウンロード・修正して利用していただきました。裏には、記入の仕方の説明があります。全校にカラーで配布しました。
  - 「安全宣言」「子どもから家族のメッセージ」「保護者から子どもへのメッセージ」はまとめて、保護者に報告されました。

学級生の皆さま

## 第1回教育学級《交通安全チャレンジ週間》のご報告

暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか？  
先日は、交通安全チャレンジ週間にご協力いただきましてありがとうございました。  
ご提出いただきました中から、いくつかご紹介させていただきます。

わが家の約束(安全宣言)	子どもから 家族へのメッセージ	保護者から 子どもへのメッセージ
じぶんからすすんで、おおきなあいさつをする。	やくそくをまもって、おおきなこえであいさつができました。	いつもはずかしくて、おおきなこえがだせずにいましたが、がんばってあいさつができました。
大きなこえであいさつをする。	サポーターさんに大きなこえであいさつができた。	近所の方から「大きな声であいさつ出来る子だね」と言われるとうれしい気持ちになります。これからも安全にきをつけてね。
「おはようございます」とえがおであいさつをする。	「おはようございます」とえがおで、あいさつがしゅうかんできたのでよかったです。	これからも、えがおであいさつしていきます。お母さんもえがおでもらえるとうれしいです。お母さんもえがおでするね。
話さずにまっすぐ歩く。	話さずに歩いていけたよ。	家から一人で送り出して、集合場所まで歩いている姿を見ているよ。遊ばずに行ける姿にうれしい思いですよ。

岐阜県家庭教育支援条例より  
家庭教育の学習項目

基本的な生活習慣 自立心  
自制心 善悪の判断  
挨拶及び礼儀 思いやり  
命の大切さ 家族の大切さ  
社会のルール

今回はこれ！

挨拶及び礼儀  
社会のルール

第2回は、9月に「スキンシップ週間」が計画されています。  
今年度は、在宅取組型が中心です。

家族の大切さ

# おやくそく

輪之内町立仁木こども園



大藪こども園

福束こども園

## 輪之内町3園合同

### 1年を通しての「在宅取組型」

#### 「一歩前進」

- ・ 例年、夏期・冬期休業中に在宅取組型家庭教育学級に取り組んできました。今年は、コロナ感染症対策のため、毎月「在宅取組型」で取り組むことにしました。
- ・ 3園とも、3歳以上の全家庭で取り組みます。
- ・ 「『話そう！語ろう！わか家の約束』運動」と同じように、家庭で約束を決めて、実践カードにチェックして、園でご褒美シールを貼って返却します。

## 9か月のおやくそく

- ・ はやねはやおき
- ・ はみがきをする

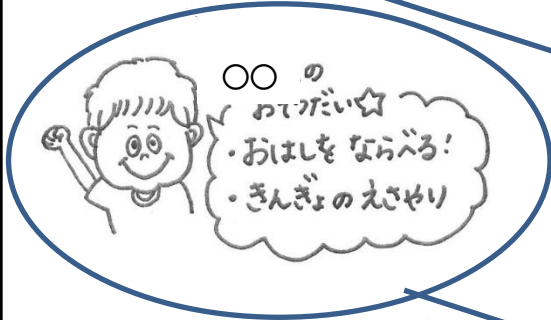
- ・ あさごはんを食べる
- ・ おてつだいをする
- ・ おうちのひととおはなしをする
- ・ おうちのひととあそぶ

岐阜県家庭教育支援条例より  
家庭教育の学習項目

- 基本的な生活習慣
- 自立心
- 自制心
- 善悪の判断
- 挨拶及び礼儀
- 思いやり
- 命の大切さ
- 家族の大切さ
- 社会のルール

今回はこれ！

基本的な生活習慣



くみ なまき

げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どようび	にちようび
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

〇やくそくがまもれたら、いろをぬりましょう。

「はやねはやおき」「朝ごはんを食べる」「お手伝いをする」「歯磨きをする」は、園として取り組んでほしいという願いから、例示しています。

これまでのやくそくに、「おうちのひととおはなしをする」「おうちのひととあそぶ」の項目が加わりました。これは、輪之内町園長会で「子どもと一緒に何しよう」キャンペーンの2つの内容「ルール作り」「絆づくり」を紹介させていただいたところ、取り入れていただいた項目です。

各家庭で、親子で話し合い、選択肢から選ぶか、新たな約束を決めて、このスペースに書きます。絵を描いてもよいスペースです。



新型コロナウイルス感染症のため、計画していた家庭教育学級ができなくなってしまったので、町内の園で話し合っ、今できることを考えました。

## 輪之内町立大藪小学校 家庭教育学級 スキンシップ・ハグ週間

「在宅取組型」

令和2年9月10日(木)から9月19日(土)まで

### 「一歩前進」

- コロナ蔓延のため、見えないストレスを感じている子どもの心のケアを目的として、全校児童とその保護者を対象にふれあいの場を作りました。
- ハグ・ハイタッチだけでなく、指相撲、マッサージ、子どもと一緒に遊ぶ・食事を作るなど、親子で行う活動を例示して取り組んでいます。



### 子どものかんそう・きもち

母と遊ぶのは、とても久しぶりでした。とても楽しかったです。この期間中だけ行っただけでなく、もっと母と親してみたいです。

毎日よるねるときに本をよんでもらいます。たくさん本があるからえらぶのにまよいます。本をよんでもらうとうれしいです。

おとうさんとおかあさんといっしょにいろんなことができてうれしかったです。

### 保護者の方の感想

成長するとともになかなかスキンシップができなくなると思います。でも、スキンシップ＝肌をさわる だけではありませんので、違う形でのスキンシップ(会話するとか、一緒に何かつくるなど)を続けていきたいと思っています。

コロナ対策をしながらの学校生活。昨年と違って休み時間が短くなるなど、子どもなりにストレスを感じているようです。こういうときこそ、スキンシップを増やして、子どもの心の安定を図れたら良いと思います。素敵な取組をありがとうございました。

普段から子どもと一緒に何かをするということ心がけてはいますが、学年が上がるにつれて、子どもが自分でできることも増え、つつい手をかけずにすごすことがあります。今この時をもっと大事にしていこうと改めて思いました。



岐阜県家庭教育支援条例より  
家庭教育の学習項目

基本的な生活習慣 自立心  
自制心 善悪の判断  
挨拶及び礼儀 思いやり  
命の大切さ 家族の大切さ  
社会のルール

今回はこれ!

家族の大切さ



新型コロナウイルス感染症のためにストレスを感じている子どもたちのことを思い、全校親子を対象にした「スキンシップ・ハグ週間」を行いました。

令和2年度

海津市にこにこ子育て支援事業

東江小学校・海西小学校で  
お話をさせていただきました。

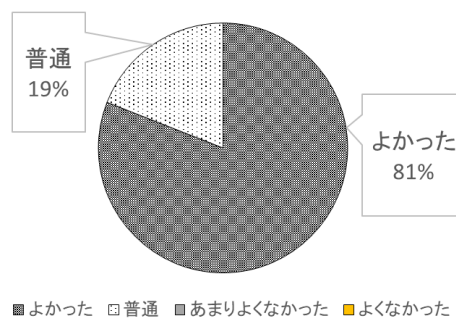
## 「子育て・親育ち講座」

新1年生保護者対象



- 子どもへの関わり方を改めて考える機会になりました。今、大変と思っても子どもとふれ合う時間は短いと思うと寂しいし、親として気づき、一緒に成長していきたいと思えます。ほめちぎります。子どもはよく見ているし、褒められた時の喜び姿を見ると、もっと得意なことを伸ばしてあげたいと思います。怒っているばかりのママより、笑顔のママ、これが子どもの成長に大きくつながると思いました。
- いつも子ども達への接し方で「ああやらかしちゃった」というのが多くあり、パタパタしていると、その時ちゃんと聞いてあげられないことがあるので、子ども達が何を言いたいのか聞いてあげられるように、自分の心にも余裕をもてるようにしたいと思いました。子ども達と一緒にいられる時間が少ししかないので、その時間を大切にしていきたいと思いました。
- 改めてスマホの使用の仕方を考え、子どもにも正しく伝えていけないと感じました。自分でスマホを持つようになる時は、約束を決めたりフィルタリングをしたりして、親ができることを考えていきたいです。
- 自分がいつも発している言葉・言い方が良くないものばかりだと反省しました。親の言い方1つで子どもの心の育ち方に大きく関わってしまうので、今後は気を付けていきたいと思っています。とても参考になりました。

海津市「子育て・親育ち講座」



## 家庭教育担当者様

### 今年度1つは在宅取組型家庭教育学級の開催をお願いします。

今年度も半分が終わり、あと5か月となりました。コロナ禍のため、家庭教育学級長さんは、家庭教育学級をどのように進めていけばよいのか、かなり迷われたと思います。しかし、休園・休校があり、楽しみにしていた行事がなくなってしまい、ストレスを抱える子どもたちのために、オンラインで講座を開いたり、親子が楽しめる工作キットを配布したり、様々な工夫をいただいています。来年度、家庭教育学級長になれる方に道を拓いてくださる皆様の熱意ある取組に、私もパワーをいただいています。

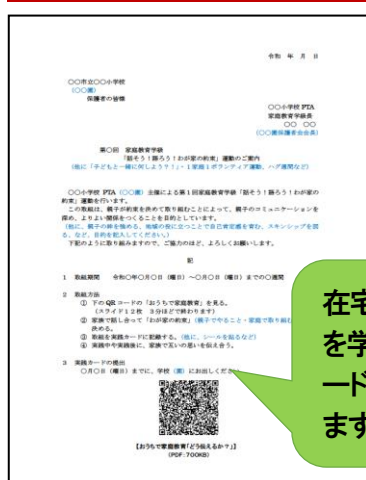
もし、今年度になって、1度も家庭教育学級を行ってみえないのであれば、下記のHPを使って、在宅取組型の家庭教育学級の開催をお願いします。冬期休業中がチャンスです。



在宅取組の内容		使用する在宅取組案内文 (下記のプレゼンのQRコード付き)
1	「話そう!語ろう!」わが家の約束」運動	「どう伝えるか?」
2	早寝・早起き・朝ごはん	「生活リズム」
3	スキンシップ週間・ハグ週間・親子の活動	「愛着」
4	虐待防止	「愛の鞭ゼロ作戦」
5	情報モラル教育	「スマホのルール」
6	読み聞かせ・親子読書	「読み聞かせのよさ」

**「在宅取組の内容」を決めれば、**

**「在宅取組案内文」と「実践カード」を配るだけ!**



在宅で家庭教育  
を学べるQR  
コードがついて  
います。



約束を決めて取り組む「わが家の約束運動実践カード」  
親子でボランティアに取り組む「1家庭1ボランティアチャレンジカード」  
親子で共通のことに取り組む「親子一緒にチャレンジカード」の3種類を幼・保・小・中学校別に掲載しています。

「在宅取組案内文」はこちら



おうちで家庭教育

検索

「実践カード」はこちら



西濃実践カード

検索

どちらもワード文書でダウンロードでき、修正可能です!

# HP「**おうちで家庭教育**」 **おうちで家庭教育学級ができます**

## 1テーマ スライド12枚

## 約3～4分で終わります

第1弾

### 「**どう伝えるか?**」

「子どもにどのように伝えると気持ちが伝わりやすいのか、家族の中で困ったことに取り組むとき、約束を決めるときに、どのように話し合えばよいのか」について解説。



第2弾

### 「**生活リズム**」

コロナ禍で乱れがちな「早寝早起き朝ごはん」が子どもの体や心の成長に大切であることを解説。



第3弾

### 「**愛着**」

「愛着」という土台がしっかりしているからこそ、子どもは健やかに成長し、自己肯定感をもち、人との関係性を築くことができることを解説。スキンシップやハグが愛着形成によいことを紹介。

第4弾

### 「**愛の鞭ゼロ作戦**」

「コロナ虐待」という言葉が生まれるほど、自粛ストレスでの虐待が心配。虐待が子どもの脳に与える影響を理解し、体罰によらない子育ての5つのポイントを学ぶ。

第5弾

### 「**スマホのルール**」

スマホトラブルの事例、スマホを持つ上での約束、家庭でのルール例を紹介。



第6弾

### 「**読み聞かせのよさ**」

物語を読むことの価値を「おおきなかぶ」を例に紹介するとともに、感性や想像力を育てるなど、読み聞かせのよさを5つにまとめた。「読み聞かせ週間」「親子読書」などで利用できるプレゼン。

◇ 保護者が学校や園に集まらなくても、家庭教育学級を行うことができます。

◇ 家庭教育学級の「在宅取組型」を行う前に、見ていただくことで、取り組む意義を確認することができます。

「**おうちで家庭教育**」  
「**愛の鞭ゼロ作戦**」の  
スライドの一部です。



・よい行動を見つけてほめる。

#### リフレーミング

「鹿がでたら、奈良まで連れて行け。」  
「～しか」 → 「～なら」

↓  
ない (否定)      ある (肯定)  
できない (否定)      できる (肯定)



「リフレーミング」とは、今までの見方の枠（フレーム）を掛け換えて見るということです。

「鹿（～しか）が出たら、奈良（～なら）まで連れて行け。」

子どもの様子を見ていて、「～しか」という言葉が出そうになったら、「～なら」という言葉に変えてみるということです。

例えば、算数の九九で、「2の段しかできないの!!」と言えば、次に出る言葉は否定です。「2の段ならできるよね。」と言えば、次に出る言葉は、「がんばればできるよ。」という肯定の言葉です。



【西濃県事務所】



西濃県事務所

検索



「**家庭教育**」の欄に、  
家庭教育学級の実践例や通信などの  
「**家庭教育学級**」情報があります。